

## GRANPOWER5000 モデル280 取扱説明書の追記と修正

このたびは、弊社の GRANPOWER5000 モデル 280 をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本サーバに添付されております「GRANPOWER5000 モデル 280 取扱説明書」をはじめとする本装置に添付されるマニュアルに内容の追加・訂正がございましたので、ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、マニュアルをご覧になる場合に下記に示します内容を合わせてお読み下さるようお願いいたします。

平成 10 年 6 月

富士通株式会社

### 概要

#### 1. 運用上の注意点

- |   |   |
|---|---|
| (1) ISA コンフィグレーションユーティリティ(ICU)使用時のご注意(重要) | 1 |
| (2) WindowsNT のダウン画面(ブルースクリーン)でのご注意       | 1 |
| (3) LANDesk® Server Manager の制限事項について(重要) | 1 |
| (4) IntranetWare /NetWare 使用時の留意事項        | 3 |

#### 2. GRANPOWER5000 モデル 280 取扱説明書への追記・訂正 4

### 1. 運用上の注意点

#### (1) ISA コンフィグレーションユーティリティ(ICU) 使用時のご注意 (重要)

ICU の運用に際しては、添付の FPD ラベルに貼り替えて、運用を行ってください。

メモリを 576MB 以上搭載したシステムにおいて ICU を使用した場合、ICU の起動が行われず、システム情報 (BIOS セットアップ項目の情報) を破壊することがあります。ICU を使用する場合は、一時的に搭載メモリが 512MB 以下となるようにメモリを取り外してください。また、使用後は、メモリを元に戻してください。

誤って ICU を起動した場合には、本体装置に添付の「BIOS Environment Support Tools」フロピディスク内の BIOS Setup Rescue ツール (本体添付のツール) にて、システム情報を元に戻してください。

または、本体装置添付の「カスタムメイドサービス実装・設定情報」(BIOS 設定項目表)を参照し、システム情報を再設定してください。

#### (2) WindowsNT のダウン画面 (ブルースクリーン) でのご注意

WindowsNT のダウン画面 (ブルースクリーン) において、文字が乱れることがありますが、ディスプレイの故障ではありません。

#### (3) LANDesk® Server Manager の制限事項について

LANDesk® Server Manager V2.52 L20 (GRANPOWER5000 モデル 280 用) の制限事項について記述します。

Windows NT 3.51 上で LDSM 管理コンソールを使用する場合

[現象]

Windows NT 3.51 において、FSC (Fujitsu Server Control) ウィンドウを最小化した場合、マウスのダブルクリックで元に戻すことができません。

## [対処]

Alt+Tab キー押下により切り替える、またはCtrl+Esc キー押下によりタスクマネージャ上よりFSCのタスクを選択してください。

WAN サポートプログラムとの組み合わせでAbend が発生

## [現象]

IntranetWare において、WAN サポートプログラムとLANDesk Server Manager との組み合わせでAbend が発生することがあります。発生条件は、下記の内容です。

- ・サーバの搭載メモリが1ギガバイトの場合、
- ・LANDesk のモジュールがロードされた後に、IPX とWAN のBIND を実行する場合

## [対処]

LANDesk Server Manager のモジュールの実行前にIPX とWAN のBIND を実行してください。具体的には、AUTOEXEC.NCF の中で、WAN.NCF の実行を SM\_AUTO.NCF / FSCSTART.NCF の前に行うよう記述してください。

FSC のECC メモリ情報のエラーステータスについて

ECC メモリダイアログの”詳細”ボタン押下時に表示されるメモリ情報内に、メモリバンクグループがあります。この中の”エラーステータス”には、メモリエラーの発生状態を正しく表示できません。メモリエラーが発生したDIMM の位置については、メモリ情報の”ログ”ウィンドウ、または不揮発性メモリ(NVRAM)の内容を表示する イベントログ ウィンドウで確認してください。

CPU 異常時のアクション通知について

CPU 異常が発生した場合、CPU の縮退処理が実行され、システムの再起動後にFSC のメインウィンドウでプロセッサ異常”Fail”が表示されますが、通知アクションの設定は動作しません。

ハードエラーの誤検出について

ハードエラーが連続的に発生するような状況、あるいは動作中に、メモリ不足（キャッシュメモリのアロケートエラーがログされる）が発生後、下記のエラーが記録される場合があります。

- ・CPU Fan 異常
- ・Chassis Open 異常
- ・HOUSING Fan 異常
- ・DISK Fan 異常 (Hot Swap Cage Fan )
- ・Redundant Power Supply 異常

ハードエラー発生後の異常確認においては、不揮発性メモリ (NVRAM ) の内容を同時に確認するようにしてください。CPU Fan 異常、Chassis Open 異常についてはFSC のメインウィンドウ上の”イベントログ”ウィンドウに表示される内容に、上記のログが記録されていない場合、問題ありません。また、HOUSING Fan 異常、DISK Fan 異常については、ファンが停止したか否かの確認を行ってください。Redundant Power Supply 異常については、無視してください。

#### ( 4 ) IntranetWare/NetWare 使用時の留意事項

##### IntranetWare インストール時の留意事項

###### IntranetWare のインストール手順

IntranetWare のインストール手順は、必ず以下の手順で行ってください。

- 1) 通常のインストールと同じ手順に従い、インストールを行ってください。
- 2) 「Select the type of installation you are performing」の画面で、「Custom installation of NetWare4.11」を選択してください。
- 3) 引き続き通常のインストール手順に従い、インストールを行ってください。
- 4) CD-ROM のマウントが行われた後、ファイルのコピー元を以下のように変更してください。

###### [ 変更前]

NW411:¥PRODUCTS¥NW411¥INSTALL¥IBM¥DOS¥XXX¥ENGLISH¥

###### [ 変更後]

D:¥PRODUCTS¥NW411¥INSTALL¥IBM¥DOS¥XXX¥ENGLISH¥

(CD-ROM ドライブがD: の場合)

- 5) 引き続き通常のインストール手順に従い、インストールを最後まで行ってください。

###### IntranetWare のインストール中のメッセージについて

IntranetWare インストール中、以下のメッセージが表示される場合がありますが、エラーでは有りませんので、[F3] キーを押し、インストールを続行してください。

###### メッセージ

次のハードウェアが検出されましたが、対応するドライバが見つかりませんでした。

S D R   G E M 2 0 0

###### エラーレポート

デバイスxに関する情報が取得できませんでした。(Install -4.11 -5)

プログラムを正常に継続できない可能性があります。

##### IntranetWare/NetWare でCD-ROM 共有を行う場合の留意事項

IntranetWare/NetWare 3.xJ でCD-ROM 共有を行う場合は、必ず以下の手順で行ってください。

- 1) サーバに、SUPERVISOR (NetWare 3.xJ)、もしくは、ADMIN (IntranetWare) でログインして下さい。
- 2) サーバ本体添付のフロッピーディスク名称" IntranetWare/NetWare ディスクドライバ" をフロッピードライブに挿入してください。
- 3) フロッピーディスク内の以下のバッチファイルを実行してください。

###### IntranetWare の場合

例: ドライブAがフロッピードライブで、ドライブFがネットワークドライブのルートの場合

A:>NWDRV4 A: F:

### NetWare 3.xJ の場合

例：ドライブAがフロッピードライブで、ドライブFがネットワークドライブのルートの場合

A:>NWDRV3 A: F:

4) IntranetWare/NetWare 3.xJ へのインストール終了後、サーバのシステムコンソールにて"DOWN" および "EXIT"

コマンドを実行し、サーバを終了してください。

- 5) サーバ本体添付のフロッピーディスク名称" IntranetWare/NetWare ディスクドライバ" をフロッピードライブに挿入し、「130K」ディレクトリ内のファイルを全てサーバのブートディレクトリ (SERVER.EXE があるディレクトリ) にコピーしてください。
- 6) サーバを起動します。

### NetWare 3.2J でSBACKUP を使用する場合はの留意事項

NetWare 3.2J のSBACKUP を使用する場合は、以下の手順で行ってください。

- 1) サーバコンソール画面から「NWASPI.NLM」をロードしてください。
- 2) SBACKUP を起動してください。
- 3) 「デバイスドライバの選択」の画面で、「NOBADIVI」ドライバを選択してください。

### ARCserve でDisaster Recovery Option を使用する場合はの留意事項

IDE ハードディスクを使用している環境において、ARCserve for NetWareJ6.0 にてDisaster Recovery Option J2.0

for NetWare を使用する場合は、以下の手順で行ってください。

- 1) STARTUP.NCF ファイルのIDE ディスクドライバ記述の行を以下のように編集してください。

[ 変更前]

```
LOAD IDEATA.HAM PORT=1F0 INT=E
```

```
LOAD IDEATA.HAM PORT=170 INT=F
```

[ 変更後]

```
LOAD IDE.DSK PORT=1F0 INT=E
```

```
LOAD IDEATA.HAM PORT=170 INT=F (この行は変更なし)
```

- 2) サーバのシステムコンソールにて"DOWN" および"EXIT" コマンドを実行後、サーバを再起動してください。

## 2. 『GARNPOWER5000 モデル280 取扱説明書』の修正

### 1. 2. 2 サーバ本体背面

10/100BASE-TX コネクタの点灯条件の表記に誤りがあります。

【誤】 下部LED 点灯：ケーブルの未接続 / 10Mbps のLINK 確立中

【正】 下部LED 消灯：ケーブル未接続

下部LED 点灯： 10Mbps のLINK 確立中

### 2. 1 梱包物の確認

梱包物に以下の記述を追加いたします。

タイプ	名称	備考
共通	Bios Environment Support Tools	フロッピーディスク1枚
	Power MANagement for windows(イベント機能)	フロッピーディスク1枚
	IntranetWare/NetWare ディスクドライバ	フロッピーディスク1枚
SBS タイプ 以外のOS インストールタイプ	WindowsNT Server4.0 ユーティリティディスクV1.0	フロッピーディスク1枚
SBS タイプ	BackOffice Small Business Server 4.0 ユーティリティディスクV1.0	フロッピーディスク1枚

#### 4.4.10 Startup Configuration メニュー

以下の記述に誤記があります。

##### Boot from IDE CD-ROM

【誤】 -Enabled

CD-ROM からシステムを起動できます。

-Disabled (工場出荷時設定)

CD-ROM からシステムを起動できません。

【正】 -Enabled (工場出荷時設定)

CD-ROM からシステムを起動できます。

-Disabled

CD-ROM からシステムを起動できません。

#### 5.5.5 5 インチストレージベイへの内蔵オプションの取り付け/取り外し

以下の記述に誤記があります。

##### 5 インチ内蔵オプション取り付け時の注意事項

###### ・5 インチ内蔵オプションの搭載条件

【誤】 内蔵テープバックアップユニット

搭載条件なし

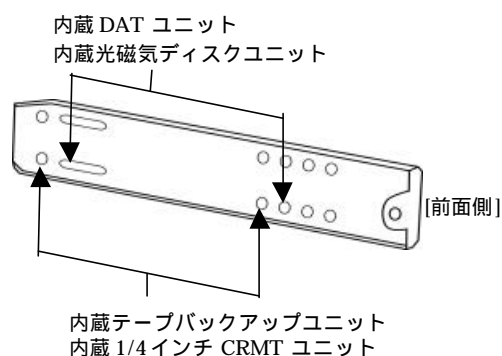
【正】 内蔵テープバックアップユニット

ベイ2のみ搭載可能(最大1台)

###### ・ガイドレールの取付条件

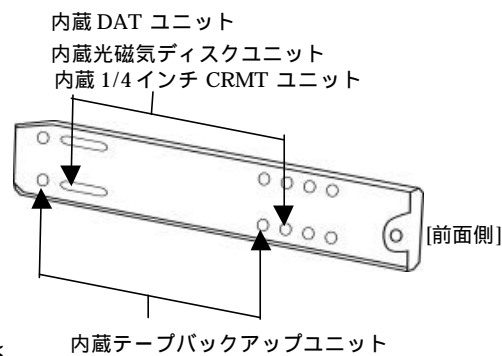
【誤】

〔ガイドレールのネジ穴位置〕



【正】

〔ガイドレールのネジ穴位置〕



#### 5.6.4 SCSIカード/SCSIアレイコントローラカードの留意事項

以下の注意事項を追加いたします。

SCSIカード/SCSIアレイコントローラを使用した接続形態

[OSインストールタイプからアレイシステム構成にするととき]

- ・本構成にてベイ7のIDEディスクをそのままお使いになる場合、基本システム領域をIDEディスクに作成し、ホットプラグベイのアレイ構成ディスクについてはユーザ領域として使用してください。

#### 6.1 OSインストール時の注意

インストールするドライバー一覧の以下の記述に誤記があります。

[誤]

OS	WindowsNT Server4.0	IntranetWare
	SBS4.0	NetWare3.2J
標準 I/O		
CD-ROM	本サーバ 添付の CD-ROM ドライバ ( セットアップ ディスク #4 )	
	( OS 標準提供ドライバ )	
SCSI		
オンボード SCSI	本サーバ 添付の SCSI ドライバ ( セットアップ ディスク #4 )	本サーバ 添付の SCSI ドライバ ( セットアップ ディスク #4 )

[正]

OS	WindowsNT Server4.0	IntranetWare
	SBS4.0	NetWare3.2J
標準I/O		
CD-ROM	(OS 標準提供ドライバ)	本サーバ添付の CD-ROM ドライバ (セットアップディスク#3)
SCSI		
オンボード SCSI	本サーバ添付の SCSI ドライバ (セットアップディスク#3)	本サーバ添付の SCSI ドライバ (セットアップディスク#3)

#### 付録 A.3 LAN経由の電源投入/切断の留意点

WOLの使用に際して以下のポイントを追加いたします。

ポイント

WOL機能をお使い頂けるLANは、装置に実装された1番目のLANが対象となります。本サーバにおいては、オンボードLANをWOL機能の対象とすることができます。

**電源切断用HAL****・Windows NT4.0 インストール時に入替えを実施する場合**

HAL入替え手順10に続いて以下のポイントを追加いたします。

以降は、画面に表示されるメッセージに従って、インストールを続行します。

**ポイント**

SCSIカード(GP5-121)を搭載している場合、「ファイルoemsetup.infをコピーできませんでした。」というメッセージが表示されます。この場合、SCSIカード(GP5-121)に添付されている「SCSI Card(GP5-121/GP5U121/GP5-123) Drivers Disk」をフロッピーディスクドライブにセットし、[Enter]キーを押します。  
インストールが正常に続行されます。

- 以上 -